

**第 71 回 北海道剣道段別選手権大会 兼 第 64 回 東北・北海道対抗剣道大会選手選考会
(兼 第 73 回 全日本剣道選手権大会第一次予選会) 開催要項**

1. 主催 一般財団法人 北海道剣道連盟
 2. 日時 令和7年5月25日(日) 午前 9時30分 開会
 3. 会場 北海道立総合体育センター・サブアリーナ 午前 8時00分 開場予定
 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 電話 011-820-1703
 ※北海道立総合体育センターの駐車場は利用できません。公共交通機関をご利用ください。
4. 参加資格 (1) 一般財団法人北海道剣道連盟の会員で、剣道初段から七段までの段位を受有する男子。
 また、平成 22 年 4 月 1 日以前に生まれた者(高校生以上)とする。
 (2) 段位の基準日は大会前日の、令和 7 年 5 月 24 日現在とする。
 (3) 各剣道連盟の初段から三段までの段別ごとの参加人数は、下表の通りとする。四段以上の参加人数は制限しない。なお、前年度各段優勝者は、同段位に限り割当数以外に参加することが出来る。

道剣連負担金	初・二・三段の参加割当
10万円未満	各段 1名以内
20万円未満	各段 2名以内
30万円未満	各段 3名以内
40万円未満	各段 4名以内
40万円以上	各段 5名以内

5. 試合方法 (1) 初段から七段までの各段別の個人試合を行う。
 (2) トーナメント戦方式またはリーグ戦方式により行う。なお前年度優勝者及び全日本選手権大会出場者はシードする。
 (3) 試合は4分3本勝負とする。延長は3分区切りとし勝敗の決するまで行う。
 リーグ戦において勝数・総本数が同数の場合の順位決定戦も同様とする。
6. 試合・審判 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則による。
7. 表彰 各段の優勝、準優勝、第3位(2名)を表彰する。
8. 「第 73 回全日本剣道選手権大会最終予選会」出場者の指名
 (1) 各段のベスト4及び前年度全日本選手権大会出場者を選手に指名する。ただし本年11月2日現在で20歳以上の者とする。
 (2) 前年度全日本選手権大会出場者が、本大会の上記ベスト4入りした場合は、選考委員会に諮り、その数を選手として追加することがある。
 (3) 八段位の者が出場する場合は、選手とする。
9. 「第 63回東北・北海道対抗剣道大会」の選手指名
 (1) 前年度の各段優勝・準優勝者及び前年度全日本剣道選手権大会出場者を代表選手とする。
 (2) 本大会の五、六、七段のベスト16に進出した者から選考委員会において代表選手を選考する。
 ただし、三将・副将の選手は、大会前日に年齢満50歳以上で教士七段の者、大将については教士八段の者から選考委員会で別途選考する。
 (3) 止むを得ない事情で本大会に不出場の者から過去に優秀な成績を残している者を、選考委員会で選考する場合もある。
 東北・北海道対抗剣道大会は 7 月 6 日(日) 青森市で開催されます。
10. 参加料 1人 3,000円、高校生は1人 2,000円 (傷害保険料含む)
11. 申込方法 (1) 申込締切 令和7年4月30日(水)
 (2) 所属剣道連盟会長が参加者を取りまとめ、別添申込書により申し込むと共に参加料を納入すること。
 期限後の申込、参加料の納入のない者は受付けない。
 (3) 申込先 「一般財団法人 北海道剣道連盟事務局」 宛
12. その他 (1) 出場者は、所属剣道連盟(学校名)及び姓を明記した名札(垂)を着装すること。
 (2) 目印(タスキ)は、各自で用意すること。
 (3) 主催者で傷害保険に加入するが、これ以上の責任は負いません。

第 40 回 北海道女子剣道段別選手権大会 開催要項 (兼 第 64 回 全日本女子剣道選手権大会第一次予選会)

1. 主催 一般財団法人 北海道剣道連盟
2. 日時 令和7年5月25日(日) 午前 9時30分 開会
3. 会場 北海道立総合体育センター・サブアリーナ 午前 8時00分 開場予定
札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 電話 011-820-1703
- ※北海道立総合体育センターの駐車場は利用できません。公共交通機関をご利用ください。
4. 参加資格 (1) 一般財団法人北海道剣道連盟の会員で、剣道初段から七段までの段位を受有する女子。
また、平成 22 年 4 月 1 日 以前に生まれた者(高校生以上)とする。
(2) 段位の基準日は大会前日の、令和 7 年 5 月 24 日 現在とする。
(3) 各剣道連盟の初段から三段までの段別ごとの参加人数は、下表の通りとする。四段以上の参加人数は制限しない。なお、前年度各段優勝者は、同段位に限り割当数以外に参加することが出来る。

道剣連負担金	初・二・三段の参加割当
10万円未満	各段 1名以内
20万円未満	各段 2名以内
30万円未満	各段 3名以内
40万円未満	各段 4名以内
40万円以上	各段 5名以内

5. 試合方法 (1) 初段から七段までの各段別の個人試合を行う。
(2) トーナメント戦方式またはリーグ戦方式により行う。なお前年度優勝者及び全日本女子選手権大会出場者はシードする。
(3) 試合は4分3本勝負とする。延長は3分区切りとし勝敗の決するまで行う。
リーグ戦において勝数・総本数が同数の場合の順位決定戦も同様とする。
6. 試合・審判 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則による。
7. 表彰 各段の優勝、準優勝、第3位(2名)を表彰する。
8. 「第64回全日本女子剣道選手権大会最終予選会」出場者の指名
(1) 各段のベスト4及び前年度全日本選手権大会出場者を選手に指名する。ただし、18歳以上(平成 20 年 4 月 1 日 以前に生まれた者)の者とする。
(2) 前年度全日本選手権大会出場者が、本大会の上記ベスト4入りした場合は、選考委員会に諮り、その数を選手として追加することがある。
(3) 六段位以上の者が出場する場合は、選手とする。
9. 「第64回東北・北海道対抗剣道大会」の選手指名
本大会を参考にして、選考委員会で選考する。
東北・北海道対抗剣道大会は 7 月 6 日(日) 青森市で開催されます。
10. 参加料 1人 3,000円、高校生は1人 2,000円 (傷害保険料含む)
11. 申込方法 (1) 申込締切 令和7年4月30日(水)
(2) 所属剣道連盟会長が参加者をとりまとめ、別添申込書により申し込むと共に参加料を納入すること。期限後の申込、参加料の納入のない者は受け付けない。
(3) 申込先「一般財団法人 北海道剣道連盟事務局」宛
12. その他 (1) 出場者は、所属剣道連盟(学校名)及び姓を明記した名札(垂)を着装すること。
(2) 目印(タスキ)は、各自で用意すること。
(3) 主催者が傷害保険に加入するが、これ以上の責任は負いません。